



2025年3月期 第2四半期(中間期)決算短信(日本基準)(連結)

2024年11月7日

上場会社名 TOWA株式会社

上場取引所 東

コード番号 6315 URL <https://www.towajapan.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡田 博和

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画本部長 (氏名) 中西 和彦

TEL 075 - 692 - 0251

半期報告書提出予定日 2024年11月8日

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 機関投資家・アナリスト向け

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2024年4月1日～2024年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	27,398	28.8	5,261	120.3	5,229	89.2	3,826	95.3
2024年3月期中間期	21,265	26.1	2,388	59.3	2,763	57.4	1,958	58.9

(注) 包括利益 2025年3月期中間期 1,489百万円 (62.7%) 2024年3月期中間期 3,991百万円 (26.3%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	51.02	
2024年3月期中間期	26.10	

(注) 当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「1株当たり中間純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	84,881	58,951	69.5
2024年3月期	87,861	58,435	66.5

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 58,951百万円 2024年3月期 58,435百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		0.00		40.00	40.00
2025年3月期		0.00			
2025年3月期(予想)				20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。2024年3月期につきましては、当該株式分割前の配当金の額を記載しております。なお、2025年3月期(予想)につきましては、当該株式分割後の配当金の額を記載しております。

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	60,000	18.9	12,600	45.5	12,600	38.8	8,830	37.0	117.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。2025年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、当該株式分割の影響を考慮しております。

注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期中間期	75,140,556 株	2024年3月期	75,131,664 株
期末自己株式数	2025年3月期中間期	134,259 株	2024年3月期	135,237 株
期中平均株式数(中間期)	2025年3月期中間期	74,999,389 株	2024年3月期中間期	75,045,602 株

- (注) 1. 当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。
2. 期末自己株式数には、「株式給付信託(J-ESOP)」制度の信託財産として株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有する当社株式が含まれております。また、「株式給付信託(J-ESOP)」制度の信託財産として、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式数に含めております。

第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想等に関する詳細は、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- 当社は、2024年11月11日に機関投資家・アナリスト向け決算説明会(会場及びウェブ)を開催する予定です。決算説明会資料及び決算補足説明資料は当社ウェブサイトに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における世界経済は、個人消費や設備投資の回復により底堅い成長を維持したものの、各国の金融政策や地政学リスクを背景に先行き不透明な状況が続きました。

半導体業界につきましては、生成AI向けの投資や中国での半導体内製化に向けた投資は堅調に推移しましたが、民生品向けの投資は、稼働率が徐々に改善しているものの、本格的な回復には至っておりません。一方、生成AI向け半導体の需要拡大に加え、PLP(パネルレベルパッケージ)の普及やインドでの半導体産業育成など、中長期的にはさらなる市場規模拡大の期待が高まりつつあります。

このような状況のもと、当中間連結会計期間の当社グループの業績は、中国地域での半導体内製化に向けた投資が継続していることや、韓国地域での生成AI関連向け装置の納入が順調に進んだことから、売上高は対前年同期比で増収となりました。また、利益につきましては、売上高の増加に伴い、各段階利益ともに対前年同期比で大幅な増益となりました。

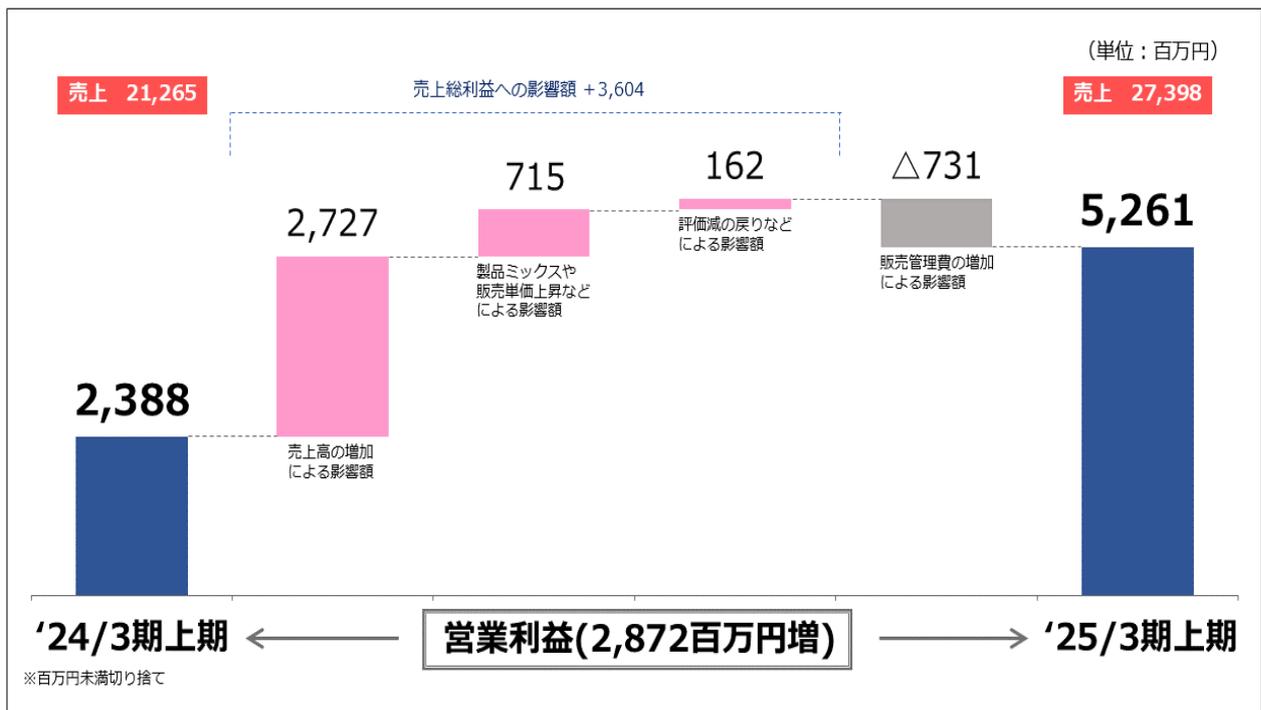
一方、受注高につきましては当社独自のコンプレッション装置・金型の受注が前年同期比で増加しているものの、トランスファ装置・金型の受注が減少したことから、当中間連結会計期間の受注高は252億48百万円(前年同期比16億12百万円、6.0%減)となり、当中間連結会計期間末における受注残高は292億83百万円となりました。

当中間連結会計期間の経営成績は次のとおりであります。

売上高	273億98百万円(前年同期比61億33百万円、28.8%増)
営業利益	52億61百万円(前年同期比28億72百万円増、2.2倍)
経常利益	52億29百万円(前年同期比24億65百万円、89.2%増)
親会社株主に帰属する中間純利益	38億26百万円(前年同期比18億67百万円、95.3%増)

当中間連結会計期間の営業利益の主な増減要因(対前年同期)は次のとおりであります。

売上高の増加による影響額	27億27百万円増
製品ミックスや販売単価上昇などによる影響額	7億15百万円増
評価減の戻りなどによる影響額	1億62百万円増
販売管理費の増加による影響額	7億31百万円減



セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

[半導体製造装置事業]

半導体製造装置事業における経営成績は、中国地域での半導体内製化に向けた投資が継続していることや韓国地域での生成AI関連向け装置の納入が順調に進んだことから、主にコンプレッション装置・金型の売上高が増加し、売上高は253億14百万円(前年同期比63億24百万円、33.3%増)となりました。利益につきましては、売上高の増加やコンプレッション装置の売上高増加によるミックス改善に伴い、営業利益50億63百万円(前年同期比29億71百万円増、2.4倍)となりました。

[ファインプラスチック成形品事業]

ファインプラスチック成形品事業における経営成績は、医療用の成形品や組立品の需要が堅調であることや顧客の拡大が進んだことから、売上高11億29百万円(前年同期比34百万円、3.1%増)、営業利益2億40百万円(前年同期比0百万円、0.0%減)となりました。

[レーザ加工装置事業]

レーザ加工装置事業における経営成績は、自動車や産業機器向けなどのチップ抵抗器需要の回復が遅れていることから、売上高は9億54百万円(前年同期比2億25百万円、19.1%減)、営業損失41百万円(前年同期は営業利益56百万円)となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ29億79百万円減少し848億81百万円となりました。これは、棚卸資産及び有形固定資産については増加となりましたが、売上債権及び投資有価証券については減少したことによるものです。

負債総額は、借入金の返済、法人税等の支払いにより、前連結会計年度末に比べ、34億95百万円の減少となり259億30百万円となりました。

純資産は、為替換算調整勘定及びその他有価証券評価差額金が減少した一方で、利益剰余金が増加したことなどにより前連結会計年度末に比べ5億15百万円増加し589億51百万円となりました。

その結果、当中間連結会計期間末における自己資本比率は69.5%(前連結会計年度末比3.0ポイント増加)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の通期連結業績予想につきましては、2024年5月10日の「2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表いたしました通期連結業績予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,830,999	21,177,635
受取手形及び売掛金	15,135,664	12,359,531
電子記録債権	345,054	143,593
商品及び製品	4,110,721	4,187,942
仕掛品	10,041,146	10,799,989
原材料及び貯蔵品	1,699,212	1,669,025
その他	1,550,660	1,199,915
貸倒引当金	△2,363	△2,316
流動資産合計	53,711,096	51,535,318
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	22,106,434	22,930,029
減価償却累計額	△13,065,298	△13,416,415
建物及び構築物 (純額)	9,041,135	9,513,613
機械装置及び運搬具	17,554,193	17,886,760
減価償却累計額	△11,954,563	△12,233,843
機械装置及び運搬具 (純額)	5,599,630	5,652,917
土地	5,289,066	6,738,868
リース資産	1,594,823	1,656,744
減価償却累計額	△440,008	△506,864
リース資産 (純額)	1,154,815	1,149,879
建設仮勘定	232,675	261,508
その他	4,852,823	5,078,236
減価償却累計額	△4,002,437	△4,177,529
その他 (純額)	850,385	900,706
有形固定資産合計	22,167,709	24,217,494
無形固定資産	1,329,271	1,340,933
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	641,147	671,513
その他	10,012,608	7,116,694
投資その他の資産合計	10,653,756	7,788,208
固定資産合計	34,150,736	33,346,636
資産合計	87,861,833	84,881,954

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,834,249	3,893,475
電子記録債務	36,252	29,367
短期借入金	9,400,000	9,000,000
1年内返済予定の長期借入金	1,560,000	1,260,000
未払法人税等	1,827,856	1,282,145
製品保証引当金	307,882	318,924
賞与引当金	986,299	1,259,150
役員賞与引当金	98,443	35,296
その他	5,146,816	4,101,213
流動負債合計	23,197,801	21,179,572
固定負債		
長期借入金	2,490,000	1,930,000
退職給付に係る負債	933,297	999,779
株式給付引当金	40,497	62,093
その他	2,764,332	1,758,876
固定負債合計	6,228,128	4,750,749
負債合計	29,425,930	25,930,322
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,955,671	8,969,261
資本剰余金	450,981	464,571
利益剰余金	38,359,732	41,184,860
自己株式	△115,191	△115,391
株主資本合計	47,651,194	50,503,301
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,013,298	3,816,491
為替換算調整勘定	4,642,014	4,529,851
退職給付に係る調整累計額	129,394	101,988
その他の包括利益累計額合計	10,784,708	8,448,330
純資産合計	58,435,903	58,951,632
負債純資産合計	87,861,833	84,881,954

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	21,265,045	27,398,749
売上原価	14,399,212	16,928,363
売上総利益	6,865,832	10,470,385
販売費及び一般管理費	4,477,002	5,208,686
営業利益	2,388,830	5,261,699
営業外収益		
受取利息	50,059	70,270
受取配当金	70,920	61,662
為替差益	202,846	-
雑収入	109,051	228,060
営業外収益合計	432,878	359,993
営業外費用		
支払利息	36,151	41,071
為替差損	-	316,512
雑損失	21,994	34,911
営業外費用合計	58,145	392,495
経常利益	2,763,563	5,229,198
特別利益		
固定資産売却益	1,720	-
特別利益合計	1,720	-
特別損失		
固定資産売却損	-	182
固定資産除却損	2,552	7,409
投資有価証券評価損	-	12,056
特別損失合計	2,552	19,648
税金等調整前中間純利益	2,762,730	5,209,549
法人税等	803,946	1,383,233
中間純利益	1,958,784	3,826,316
親会社株主に帰属する中間純利益	1,958,784	3,826,316

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	1,958,784	3,826,316
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	410,601	△2,196,807
為替換算調整勘定	1,630,974	△112,163
退職給付に係る調整額	△8,608	△27,406
その他の包括利益合計	2,032,967	△2,336,377
中間包括利益	3,991,752	1,489,938
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	3,991,752	1,489,938

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自2023年4月1日 至2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	半導体製造装置事業	ファインプラスチック成形品事業	レーザ加工装置事業	計
売上高				
(1)外部顧客への売上高	18,989,981	1,094,647	1,180,417	21,265,045
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	18,989,981	1,094,647	1,180,417	21,265,045
セグメント利益	2,091,919	240,093	56,817	2,388,830

(注) セグメント利益の合計額は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

各セグメントにおいて、重要な固定資産の減損損失及びのれんの金額の変動はありません。

II 当中間連結会計期間(自2024年4月1日 至2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	半導体製造装置事業	ファインプラスチック成形品事業	レーザ加工装置事業	計
売上高				
(1)外部顧客への売上高	25,314,874	1,129,068	954,807	27,398,749
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	25,314,874	1,129,068	954,807	27,398,749
セグメント利益又は損失(△)	5,063,208	240,059	△41,568	5,261,699

(注) セグメント利益又は損失の合計額は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

各セグメントにおいて、重要な固定資産の減損損失及びのれんの金額の変動はありません。